

高等学校 令和5年度（1学年用）教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

教科担当者：（1組：植竹）（2組：植竹）（3組：植竹）（4組：飯川）（5組：飯川）（6組：飯川）（7組：飯川）

使用教科書：（高等学校 現代の国語（第一学習社）715）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話	書	読					
「生きもの」として生きる（中村桂子） 【知識及び技能】筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。(1)ウ 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。(C(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめる。	・文章構成をもとに把握させる ・自分に照らして考えを深めさせる。 ・教科書 ・ワークシート ・一人1台端末の活用	○			【知識及び技能】筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深めることができる。(1)ウ 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握することができる。(C(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめている。	○	○	○	3
「本当の自分」幻想（平野啓一郎） 【知識及び技能】主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。(1)オ 【思考力、判断力、表現力等】主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。(C(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握する。	・主題に至る論の構造を把握させる。 ・主張に説得力を持たせるための論の展開について考えさせる。 ・教科書 ・ワークシート ・一人1台端末の活用	○			【知識及び技能】主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考えることができる。(1)オ 【思考力、判断力、表現力等】主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考えることができる。(C(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握しようとしている。	○	○	○	4
話し方の工夫 【知識及び技能】話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を理解する。(1)イ 【思考力、判断力、表現力等】相手・目的・場面に応じた言葉遣いなど伝わりやすい表現方法を工夫する。(A(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使用する。	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解させる。 ・相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解させる。 ・相手により伝わりやすい表現方法を理解させる。 ・教科書 ・ワークシート ・一人1台端末の活用	○			【知識及び技能】話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を理解することができる。(1)イ 【思考力、判断力、表現力等】相手・目的・場面に応じた言葉遣いなど伝わりやすい表現方法を工夫することができる。(A(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとしている。	○	○	○	3
定期考査						○	○	○	1
水の東西（山崎正和） 【知識及び技能】東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。(2)ア 【思考力、判断力、表現力等】東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。(C(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。	・東西の対比関係に着目させる。 ・日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握させる。 ・教科書 ・ワークシート ・一人1台端末の活用	○			【知識及び技能】東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握することができる。(2)ア 【思考力、判断力、表現力等】東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述することができる。(C(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	○	○	○	4
ものとことば（鈴木孝夫） 【知識及び技能】具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。(3)ア 【思考力、判断力、表現力等】言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。(C(1)イ) 【学びに向かう力、人間性等】筆者の主張に従って具体例を言葉で定義し、表現の仕方を工夫して説明する。	・具体（例示）と抽象（意見）の関係を理解させる。 ・筆者が主張する言語の性質を理解させる。 ・教科書 ・ワークシート ・一人1台端末の活用	○			【知識及び技能】具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解することができる。(3)ア 【思考力、判断力、表現力等】言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解することができる。(C(1)イ) 【学びに向かう力、人間性等】筆者の主張に従って具体例を言葉で定義し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。	○	○	○	4
書き方の基礎レッスン	・表記・表現の基本ルールを理解させる				【知識及び技能】表記・表現の基本ルールを理解することができる。				

1
学
期

	<p>【知識及び技能】 表記・表現の基本ルールを理解する。(1イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えが的確に伝わるよう、接続や比喩表現の工夫を工夫する。(B(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 効果的に書くための方法を積極的に理解し、表現の工夫を身につける。</p>	<p>・接続表現の種類や用法を理解させる。</p> <p>・比喩などの表現技法を理解させる。</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○		<p>(1イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えが的確に伝わるよう、接続や比喩表現の工夫を工夫することができる。(B(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 効果的に書くための方法を積極的に理解し、表現の工夫を身につけようとしている。</p>	○	○	○	1
	定期考査					○	○	○	1
	<p>論理分析【対比】「間」の感覚(高階考爾)</p> <p>【知識及び技能】 文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。(1オ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。(C(1)イ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。</p>	<p>・「論理の型」(対比)を理解させる。</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○		<p>【知識及び技能】 文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解することができる。(1オ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握することができる。(C(1)イ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</p>	○	○	○	3
	<p>論理分析【具体と抽象】日本語は世界をこのように捉える(小浜逸郎)</p> <p>【知識及び技能】 文章を分析的に読み、具体例を多用した論理の展開について理解する。(1ア)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。(C(1)ア)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。</p>	<p>・「論理の型」(具体と抽象)を理解させる。</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○		<p>【知識及び技能】 文章を分析的に読み、具体例を多用した論理の展開について理解することができる。(1ア)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握することができる。(C(1)ア)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</p>	○	○	○	3
	<p>無彩色の色(港千尋)</p> <p>【知識及び技能】 ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握させる。(2イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本文化について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。(C(1)ア)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本文で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深める。</p>	<p>・マイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握させる。</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○		<p>【知識及び技能】 ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握することができる。(2イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本文化について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述することができる。(C(1)ア)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本文で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深める。</p>	○	○	○	3
	<p>待遇表現</p> <p>【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を理解する。(1イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 相手や場に応じた表現が選択できるようにさせる。(A(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使用する。</p>	<p>・敬語表現を意識した言葉遣いを理解させる。</p> <p>・敬語表現が選択される視点を理解させる。</p> <p>・相手や場に応じた表現が選択できるようにさせる。</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○		<p>【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を理解することができる。(1イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 相手や場に応じた表現が選択できるようになることができる。(A(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。</p>	○	○	○	2
	定期考査					○	○	○	1
2学期	<p>「文化」としての科学(池内了)</p> <p>【知識及び技能】 筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。(2ア)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 科学や技術について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する方法を学ぶ。(C(1)ア)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 文章から主張と論拠を読み取り、表現の工夫を工夫して自分の考えをまとめる。</p>	<p>・科学と技術の違いを対比し理解させる。</p> <p>・現状における科学と技術の関係を理解させる。</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○		<p>【知識及び技能】 筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解することができる。(2ア)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 科学や技術について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する方法を学ぶことができる。(C(1)ア)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 文章から主張と論拠を読み取り、表現の工夫を工夫して自分の考えをまとめようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>現代の「世論操作」(林香里)</p> <p>【知識及び技能】 情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。(2イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報やメディアの現状について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。(B(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の工夫を考えて書く。</p>	<p>・問題提起を理解させる。</p> <p>・メディア社会に生きる者として問題意識を持させる。</p> <p>・教材</p> <p>・ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○		<p>【知識及び技能】 情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つことができる。(2イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報やメディアの現状について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述することができる。(B(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の工夫を考えて書こうとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>身近な製品の取扱説明書を作成する</p> <p>【知識及び技能】 情報を的確に説明する方法を理解する。</p>	<p>・情報を的確に説明する方法を理解させる。</p> <p>・情報を相手にわかりやすく説明する工夫を工夫する。</p>			<p>【知識及び技能】 情報を的確に説明する方法を理解することができる。(1イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>				

<p>(1)イ) 【思考力、判断力、表現力等】 情報を相手にわかりやすく説明する表現方法を工夫する。(B(1)ウ) 【学びに向かう力、人間性等】 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に身近な製品の取扱説明書を書く。</p>	<p>る方法を理解させる。 ・わかりやすい説明を実践できるようにさせる。 ・教材 ・ワークシート ・一人1 台端末の活用</p>	○	<p>情報を相手にわかりやすく説明する表現方法を工夫することができる。(B(1)ウ) 【学びに向かう力、人間性等】 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に身近な製品の取扱説明書を書こうとしている。</p>	○	○	○	3
<p>フェアな競争 (内田樹) 【知識及び技能】 筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。(1)イ) 【思考力、判断力、表現力等】 現代の社会や政治について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。(B(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】 本文で示された哲学者の事績について粘り強く調べ、内容との関わりがわかるようにまとめる。</p>	<p>・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉えさせる。 ・「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。 ・教科書 ・ワークシート ・一人1 台端末の活用</p>	○	<p>【知識及び技能】 筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえることができる。(1)イ) 【思考力、判断力、表現力等】 現代の社会や政治について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述することができる。(B(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】 本文で示された哲学者の事績について粘り強く調べ、内容との関わりがわかるようにまとめようとしている。</p>	○	○	○	3
<p>定期考査</p>				○	○	○	1
<p>論理的な表現 【知識及び技能】 論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。(2)ア) 【思考力、判断力、表現力等】 説得力を意識した表現など自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫する。(A(1)イ) 【学びに向かう力、人間性等】 進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合う。</p>	<p>・論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解させる。 ・説得力を意識した表現のしかたについて理解させる。 ・教科書 ・ワークシート ・一人1 台端末の活用</p>	○	<p>【知識及び技能】 論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解することができる。(2)ア) 【思考力、判断力、表現力等】 説得力を意識した表現など自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫することができる。(A(1)イ) 【学びに向かう力、人間性等】 進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。</p>	○	○	○	2

2 学 期	<p>新古今和歌集</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の伝統である和歌の鑑賞のしかたを理解し、発展期の和歌の特色を捉えさせる。 我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 和歌の修辭技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢物語を踏まえ、和歌の修辭法を再確認する。 教科書 一人一台端末において、調べ学習を実施。 ワークシートの活用 ICTの活用 	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の伝統文化の一つである和歌の鑑賞のしかたを理解し、成熟期の和歌の特色を捉えることができる。(2)ア 本歌取り・本説取り・体言止めなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。(1)オ <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 和歌の修辭技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えている。B(1)ア 	○	○	○	4
	<p>古典の和歌を現代の言葉で書き換える(依万智)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確にとらえる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の和歌を現代の言葉で書き換える意義を積極的に理解し、学習課題に沿って、古典の和歌を現代の言葉で書き換えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 和歌の書き換えができるように、単語調べの実施。 教科書 ワークシートの活用 グループワークの実施 発表の実施 	○	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にできている。A(1)ア <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『伊勢物語』との関係を踏まえながら本文を読み、解釈を深めている。 古典の和歌を現代の言葉で書き換える意義を積極的に理解し、学習課題に沿って、古典の和歌を現代の言葉で書き換えることができる。 	○	○	○	5
	<p>藝のうへ(三好達治)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文語で書かれた詩のリズムや表記の特徴を理解し、作品にこめられた作者の心情を捉えさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情景にこめられた孤独感など、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を味わう。 繰り返し音読し、積極的に詩のリズム <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現代詩の特徴を捉えさせる。 教科書 一人一台端末において、調べ学習を実施。 ワークシートの活用 ICTの活用 グループワークの実施 	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。(1)オ <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解できている。 描かれた情景を読み取り、進んで作者の心情について話し合いができている。 	○	○	○	2
					○	○	○	1
3 学 期	<p>鏡(村上春樹)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 恐怖体験の一つとして語られる、幽霊でも超常現象でもない、人の内面に潜む恐怖とは何かを読み解けるようにする。 主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く文章を読んで自分の考えを深められるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 村上春樹が文学界に与えた影響を踏まえ、内容に入る。 教科書 一人一台端末において、調べ学習を実施。 ワークシートの活用 ICTの活用 感想文の実施。 小説教材「鏡」 	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。(1)オ 比喩などの修辭について理解を深めている。(1)カ <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、考えが伝わるように工夫してまとめている。 	○	○	○	5
	<p>漢文の学習・訓読に親しむ・完璧</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義が感じられるようにする。 我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に大きな影響を与えた漢文に興味・関心を深められるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「完璧」の由来を知り、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> 返り点、句法などの読むために必要な基礎知識の定着。 教科書 一人一台端末において、調べ学習を実施。 ワークシートの活用 ICTの活用 グループワークの実施 	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読解に必要な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かになるように取り組んでいる。(2)ウ 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。(2)ア <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。B(1)エ <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えることができる。 	○	○	○	6
						○	○	○
								合計
								60

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語

科目：文学国語

単位数：4 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：田口）（2組：松崎）（3組：田口）（4組：松崎）（5組：松崎）（6組：田口）

使用教科書：（高等学校 標準文学国語（第一学習社）710）

教科 国語

の目標：

- 【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている
- 【思考力、判断力、表現力等】深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で高め、自分の思いや考えを広げたり深めている
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養おうとしている

科目 文学国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数					
		話	書	読										
デューク 【思考力・判断力・表現力等】 ・「少年」との交流による「私」の心理の変化と、デュークの死を受け入れるまでの過程を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「私」の行動を整理し、「少年」との交流を通して「私」の心情がどう変化しているかを粘り強く捉えようとする。	・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・教科書 ・ICTの活用	○			【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。(B(1)イ) 【学びに向かう力、人間性等】 ・「私」の行動を整理し、「少年」との交流を通して「私」の心情がどう変化しているかを粘り強く捉えようとしている。				○	○	7			
食事 【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する 【思考力・判断力・表現力等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	・授業態度 ・修辭法 ・指名音読 ・発問評価 ・教科書 ・ICTの活用		○		・文学的な文章における文体の特徴や修辭などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している。(1)エ) ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。(B(1)イ) ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。						○	2		
山月記 【知識及び技能】 表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味を踏まえて作品の主題を考える。 【思考力・判断力・表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・作品の時代背景を指導してから内容へ入る。 ・教科書 ・ICTの活用 ・小説教材「山月記」	○			【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。(B(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。				○	○	○	15		
1学期 定期考査											○	○	○	1
永訣の朝 【知識及び技能】 ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解する。	・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法 ・教科書 ・ICTの活用 ・小説教材「山月記」 ・詩教材「永訣の朝」		○		【知識及び技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。(1)ウ) 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。(B(1)ア) 【学びに向かう力、人間性等】 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。						○	○	○	8

<p>相棒</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過とともに登場人物の心情と行動に生じる変化を追い、題名にこめられた意味を考える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情と行動の変化を時間の順序に沿って粘り強く読み取り、「相棒」という題名にこめられた意味を考えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・教科書 ・ICTの活用 	<p>○</p> <p>○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。(A(1)ア) <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情と行動の変化を時間の順序に沿って粘り強く読み取り、「相棒」という題名にこめられた意味を考えようとしている。 	<p>○</p> <p>○</p>	<p>7</p>
<p>物語を創造する(物語を発現する力)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文体の特徴や表現の技法について理解し、活用する方法を学ぶ。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語が人間にとって持つ意味を考え、表現に注意しながら物語を創造する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の生徒からの批評を前向きに捉え、自分が創作した物語の特長や課題を明らかにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・修辞法 ・発表、報告 ・ワークシート ・教科書 ・ICTの活用 	<p>○</p> <p>○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。(1)ア言 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。(A(1)イ) <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中の例を参考にし、学習課題に沿って積極的に物語を創作しようとしている。 	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>7</p>
<p>定期考査</p>				<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>1</p>
<p>鼻</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鼻が変化した内供と、彼を取り巻く人々の心理の複雑さを、構成を把握しながら読み解く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・作者の代表作の紹介から、内容に入る ・発表、報告 ・ワークシート ・教科書 ・ICTの活用 	<p>○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。(B(1)オ) <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内供の鼻の変化と心情の変化を粘り強く読み取ろうとしている。 	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>10</p>
<p>こころ</p> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語の展開と出来事を整理しながら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむ。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・文学史的な作者の紹介など、指導してから内容へ入る。 ・教科書 ・ICTの活用 ・小説教材「こころ」 	<p>○</p>	<p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語の展開と出来事を整理しながら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむことができる。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養おうとしている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。 	<p>○</p> <p>○</p>	<p>25</p>

2 学 期	定期考査								○	○	○	1	
	清兵衛と瓢箪 【知識及び技能】 ・清兵衛と大人たちの瓢箪に対する考えの違いを通して、価値判断や評価について考えを深める。 【思考力・判断力・表現力】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・文学史的な作者の紹介など、指導してから内容へ入る。 ・教科書 ・ICTの活用 ・小説教材「清兵衛と瓢箪」			○							10	
	血であがなったもの 【思考力・判断力・表現力】 ・出来事の経緯や人物の発言をもとに心理を読み取り、戦争の体験をどのように意味づけるべきかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・戦争の体験をどう意味づけるべきかを考えるために、出来事の経緯や発言から登場人物の心理を粘り強く読み取ろうとしている。	・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・戦争についての既習事項の確認 ・教科書 ・ICTの活用			○	○							10
	テーマを決めて短歌・俳句を作る 【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにするはたらきがあることを理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・文体の特徴や修辭のはたらきなどを考慮して、読み手を引きつける工夫を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 ・他の生徒からの批評を前向きに捉え、自分の短歌・俳句の特長や課題を明らかにする。	・授業態度 ・指名音読 ・生徒の発表 ・相互評価 ・内容理解 ・教科書 ・ICTの活用			○	○							7
定期考査								○	○	○	1		
3 学 期	ナイン 【知識及び技能】 ・登場人物の発言から表に現れない心情を読み取り、人間の関係性の深遠について考察する。 【思考力・判断力・表現力】 ・小説における「わたし」の役割や、他の登場人物にとって「わたし」がどのような存在であるかについて、積極的に自分の考えをまとめようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・場面の移り変わりや登場人物の発言を粘り強く読み取り、それぞれの人間関係を捉えようとする。	・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・内容理解 ・教科書 ・ICTの活用 ・小説教材「ナイン」			○	○						10	
	夏の花 【知識及び技能】 ・「私」の移動とともに場面が変わる文章展開を把握し、各場面における「私」の心情を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・戦争の体験をどう意味づけるべきかを考えるために、出来事の経緯や発言から登場人物の心理を粘り強く読み取ろうとする。	・授業態度 ・指名音読 ・発問評価 ・内容理解 ・教科書 ・ICTの活用 ・小説教材「夏の花」			○							10	
	古典を基にして物語を作る 【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにするはたらきがあることを理解する。 【思考力・判断力・表現力】 和歌の内容や主題を捉え、登場人物や構成を意識しながら物語を創造する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文中の例を参考にして、学習課題に沿って積極的に物語を創作しようとする。	・授業態度 ・修辭法 ・発表、報告 ・ワークシート ・教科書 ・ICTの活用			○	○						7	
	定期考査								○	○	○	1	
											合計	140	

東京都立紅葉川高等学校 令和5年度 教科(国語) 科目(現代文B) 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(現代文B) 単位数(3単位) 対象:(第3学年1組~6組)

教科担当者:(1組:近藤(印))(2組:近藤(印))(3組:上田(印))(4組:上田(印))(5組:上田(印))(6組:上田(印))

使用教科書:(第一学習社 高等学校現代文B)

使用教材:(数研出版 プレミアカラー国語便覧 いいずな書店 入試頻出漢字+現代文重要語彙TOP2500)

	指導内容	科目 現代文B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	・「である」と「する」こと	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得	13
5月	・「である」と「する」こと ＜中間考査＞	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	* 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
6月	・未来世代への責任 ・舞姫	「近代」と「ポスト近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」「ポスト近代」についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得	22
7月	・舞姫 ＜期末考査＞	「近代文学」の読解力を養う ・視点人物の内面を理解する ・表現技法を理解する	・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解 * 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
9月	・舞姫 ・言語が見せる世界	「近代文学」の読解力を養う 「記号論」の内容と形式を知る ・「言語による認識の形成」についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解 ・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得	19
10月	・身体の個別性 ＜中間考査＞	「身体論」の内容と形式を知る ・「身体論」についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得 * 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
11月	・リスク社会とは何か	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得	19
12月	・現代日本の開化 ＜期末考査＞	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得 * 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
1月	・現代日本の開化	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得	3
2月				
3月				

東京都立紅葉川高等学校 令和5年度 教科(国語) 科目(現代文B) 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(現代文B) 単位数(2単位) 対象:(第3学年 5・6組)

教科担当者:(5組:田口 ㊟)(6組:松崎 ㊟)

使用教科書:(第一学習社 高等学校現代文B)

使用教材:(数研出版 プレミアカラー国語便覧 いいずな書店 入試頻出漢字+現代文重要語彙TOP2500)

	指導内容	科目 現代文B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	・「である」と「すること」	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得	10
5月	・「である」と「すること」 ＜中間考査＞	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	* 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
6月	・「である」と「すること」 ・檸檬	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る 「近代文学」の読解力を養う	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得 ・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解	14
7月	・檸檬 ＜期末考査＞	「近代文学」の読解力を養う ・視点人物の内面を理解する ・表現技法を理解する	・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解 * 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
9月	・舞姫	「近代文学」の読解力を養う ・視点人物の内面を理解する ・表現技法を理解する	・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解	14
10月	・舞姫 ＜中間考査＞	「近代文学」の読解力を養う ・視点人物の内面を理解する ・表現技法を理解する	・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解 * 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
11月	・枯野抄	「近代文学」の読解力を養う ・視点人物の内面を理解する ・表現技法を理解する	・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解	13
12月	・枯野抄 ・現代日本の開化 ＜期末考査＞	「近代文学」の読解力を養う ・視点人物の内面を理解する ・表現技法を理解する 「近代」を論じる評論の内容と形式を知る	・表現技法の理解 ・視点人物の内面の理解 ・評論の内容と形式の理解 * 定期考査・漢字テスト・ノート・授業態度	
1月	・現代日本の開化	「近代」を論じる評論の内容と形式を知る ・「近代」の社会構造についての論点を知る ・「対比・同一」「抽象と具体」「因果関係」の論理展開を知る	・評論の内容と形式の理解 ・漢字・語句の習得	2
2月				
3月				

東京都立紅葉川高等学校 令和5年度 教科(国語) 科目(古典B) 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(古典B) 単位数(3単位) 対象:(第3学年 1~6組)

教科担当者:(1組:上田Ⓞ)(2組:上田Ⓞ)(3組:近藤Ⓞ)(4組:近藤Ⓞ)(5組:近藤Ⓞ)(6組:近藤Ⓞ)

使用教科書:(三省堂 精選古典B)

使用教材:(読解を大切に体系古典文法 いっずな書店みるみる覚える古典単語300+敬語30)

	指導内容	科目 古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	『枕の草子』 ありがたきもの	・文学史 ・風景や人物に対する筆者の感じ方や洞察力 ・助詞・助動詞・敬語法・係り結びなどの文法事項	・主語の理解 ・文章読解	13
5月	『枕草子』 二月つごもりごろに <中間考査>		* 定期考査・古典単語テスト・授業態度	
6月	紀貫之「古今和歌集 仮名序 やまと歌は」 源俊賴『俊賴髓』 「沓冠折句の歌」 『無名草紙』「文」	・文学史 ・和歌の修辞法と解釈 ・助詞、助動詞、敬語法、係り結びなどの文法事項 ・論理展開の確認	・文章読解 ・助詞、助動詞、敬語法、係り結びなどの文法理解	22
7月	鴨長明『無名抄』「深 草の里」 藤原定家『毎月抄』 「心と詞」 <期末考査>		* 定期考査・古典単語テスト・授業態度	
9月	正徹『正徹物語』「待 つ恋」 世阿弥『風姿花伝』 「下手は上手の手本」 向井去来『去来抄』 「行く春を」「岩鼻や」	・文学史 ・和歌の修辞法と解釈 ・俳諧の理解 ・助詞、助動詞、敬語法、係り結びなどの文法事項	・助詞、助動詞、敬語法、係り結びなどの文法理解 ・「もののあわれ」についての理解 ・儒教・仏教の論理と物語の論理の相違の理解	19
10月	本居宣長『源氏物語 玉の小櫛』「もののあ はれ」 <中間考査> 井原西鶴『西鶴諸国 ばなし』「大晦日は合 はぬ算用」		* 定期考査・古典単語テスト・授業態度	
11月	井原西鶴『西鶴諸国 ばなし』「大晦日は合 はぬ算用」 上田秋成『雨月物語』 「浅茅が宿」	・文学史 ・助詞・助動詞・敬語法・係り結びなどの文法事項 ・人物の心情把握	・文章読解 ・人物理解 ・助詞、助動詞、敬語法、係り結びなどの文法理解	19
12月	上田秋成『雨月物語』 「浅茅が宿」 <期末考査>		* 定期考査・古典単語テスト・授業態度	
1月	藤原道綱母『蜻蛉日 記』「うつろひたる菊」	・文学史 ・助詞・助動詞・敬語法・係り結びなどの文法事項 ・人物の心情把握	・人物理解 ・表現技法の理解	3
2月				
3月				

東京都立紅葉川高等学校 令和5年度 教科(自由選択) 科目(現代文演習) 年間授業計画

教科:(自由選択)科目:(現代文演習) 単位数(2単位) 対象:(第3学年 選択者)

教科担当者:(近藤 ㊟)

使用教科書:(数研出版 評論速読トレーニング2000 いいずな書店 私大対策評論20standard)

使用教材:(自校作成プリント)

	指導内容	科目 国語研究 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	第1回 評論	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度	10
5月	第2回 評論・小説	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度	
6月	第3回 評論	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度	14
7月	第4回 評論・小説 <期末考査>	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度 * 定期考査	
9月	第5回 評論	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度	14
10月	第6回 評論・小説	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度	
11月	第7回 評論	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度	13
12月	第8回 評論・小説 <期末考査>	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度 * 定期考査	
1月	第9回 評論	大学入学試験国語現代文領域について、 ・長さや頻出の題材に慣れる ・頻出と最新の出題形式に慣れる ・迅速な正答法を学ぶ	・思考力 ・表現力 ・授業態度	2
2月				
3月				